

災害時に備えて

むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。多くの人が一斉に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れがあり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。



【むやみに移動を開始しない】

- 身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否などを確かめよう。
- 交通情報や被害情報などを入手しよう。

【日頃から準備を忘れずに】

- 携帯ラジオや地図を持ち歩こう。
- スニーカーや懐中電灯、モバイルバッテリー、手袋、飲料水や食料などを用意しよう。
- 家族などと安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を確認しておこう。



避難時の新型コロナウイルス感染症対策

避難所での生活は、感染症の感染リスクが高い環境になるため、次のことを検討してください。

避難を検討している方へ

- ・自宅で安全が確保できる場合、感染リスクを負ってまで避難する必要はありません。本当に避難する必要があるのか、再度検討してください。
- ・避難が必要な場合、避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は親戚や友人の家等への避難を検討してください。
- ・新型コロナウイルス感染症により自宅療養等を行っている方の避難は、全て長生健康福祉センター（保健所）で対応します。（長生健康福祉センター ☎(22)5167）
※ただし、生命の危機が迫っている場合には、直ちに避難し安全を確保した後、相談してください。

避難するときに持っていくもの

市の備蓄品には限りがあり、共有で使用するものもあります。避難者ご自身で必要なものは、可能な限り持ってきてください。

◆必要と思われるもの

- ・水 ・食料 ・常備薬 ・体温計 ・携帯電話用充電器
- ・マスク ・タオル、てぬぐい（マスクの代わりに）
- ・日用品 ・ウェットティッシュ ・スリッパ ・着替え
- ・使い捨て食器 ・食用品ラップ（食器等の汚れ防止）など



問合せ 防災対策課（4階）☎(36)7580、FAX(20)1602

お知らせ

市では、広報紙の送付を希望される方に無料で郵送しています。
問合せ 秘書広報課(3階) ☎(20)1512、FAX(20)1601